情報公開文書 ver.1.3
作成日：2025年1月15日

2025 年 3 月 25 日

鹿児島大学病院　脳神経外科　で
成長ホルモンの補充療法を受けた患者さんへ
（　生命科学・医学系研究に関する情報　）

鹿児島大学病院脳神経外科では、以下の生命科学・医学系研究を実施しております。生命科学・医学系研究とは、従来の臨床研究、疫学研究、ヒトゲノム・遺伝子解析研究を含み、人を対象として国民の健康の保持増進、患者さんの傷病からの回復、生活の質の向上に資する知識を得る等を目的とする研究のことです。この研究は、通常の診療で得られた過去の診療記録等をまとめる研究です。このような研究は、文部科学省・厚生労働省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究について詳しくお知りになりたい時や、研究への参加を希望されない場合は下記の「お問い合わせ先」へご連絡ください。

【研究課題名】

成長ホルモン投与による腎機能変化に関する研究

【研究の目的】

成長ホルモンは腎臓で過剰濾過を引き起こすことが知られています。重症成長ホルモン分泌不全症の患者さんに対する成長ホルモンの投与が腎機能に与える影響を解析することで、今後同じような患者さんの治療に貢献できることが期待されます。

【研究の方法】

成長ホルモンの補充前後に検査を行った血液検査から得られる腎機能と、ホルモンデータ、高脂血症、糖尿病、体組成に関連するデータとの相関関係を検討させていただきます。

成長ホルモン補充後の生存期間と画像情報は、患者さんの氏名や住所など、患者さんを直接特定できる個人情報を削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その際も患者さんを特定できる情報は使用しません。

【研究期間】

研究実施許可日　～　2028年3月31日

【対象となる患者さん】

2005年4月1日から2027年5月31日までに、鹿児島大学病院脳神経外科で重症成長ホルモン分泌不全症と診断され、成長ホルモンの投与を受けた患者さんを対象にしています。

【試料や診療録（カルテ）から利用する情報】

患者さんの症状や臨床データ、画像および検査データなどを参照させていただきます。

試料・情報の管理について責任を有する者の氏名：藤尾信吾

【研究組織】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

鹿児島大学病院　脳・神経センター　脳神経外科　講師　藤尾信吾

【試料・情報の管理責任者】

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科長　橋口　照人

【個人情報の取り扱いについて】

研究で使用する診療情報は、患者さんの氏名や生年月日など、患者さんを直接特定できる個人情報を匿名化します。また、研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その際も患者さんを特定できる情報は使用しま

せん。

【研究の資金源等、関係機関との関係について】

この研究は、鹿児島大学大学院医歯学総合研究科脳神経外科学分野の研究費（使途特定寄附金）で実施します。この研究は、研究者が独自に計画し、実施します。企業等の第三者機関からこの研究のための資金提供や労務提供は受けていませんので、利害の衝突は発生しません。

【参加を希望しない患者さんへ】

この研究に参加を希望されない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。あなたに関するデータを削除します。ただし、学術発表などすでに公開された後のデータなど、患者さんまたはご家族からの撤回の内容に従った措置を講じることが困難となる場合があります。

【問い合わせ先】

〒890-8520
鹿児島市桜ヶ丘８丁目 35 番地１号
鹿児島大学病院　脳・神経センター　脳神経外科
講師　藤尾信吾
電話　099-275-5375　　FAX　099-265-4041